

2020年3月期 決算説明会

株式会社ヨータイ

証券コード：5357

2020年5月28日

※2020年6月30日にP16、P24記載の内容を一部修正いたしました。



会社概要	2
2020年3月期連結決算概要	18
2021年3月期連結業績予想	26
Appendix	31

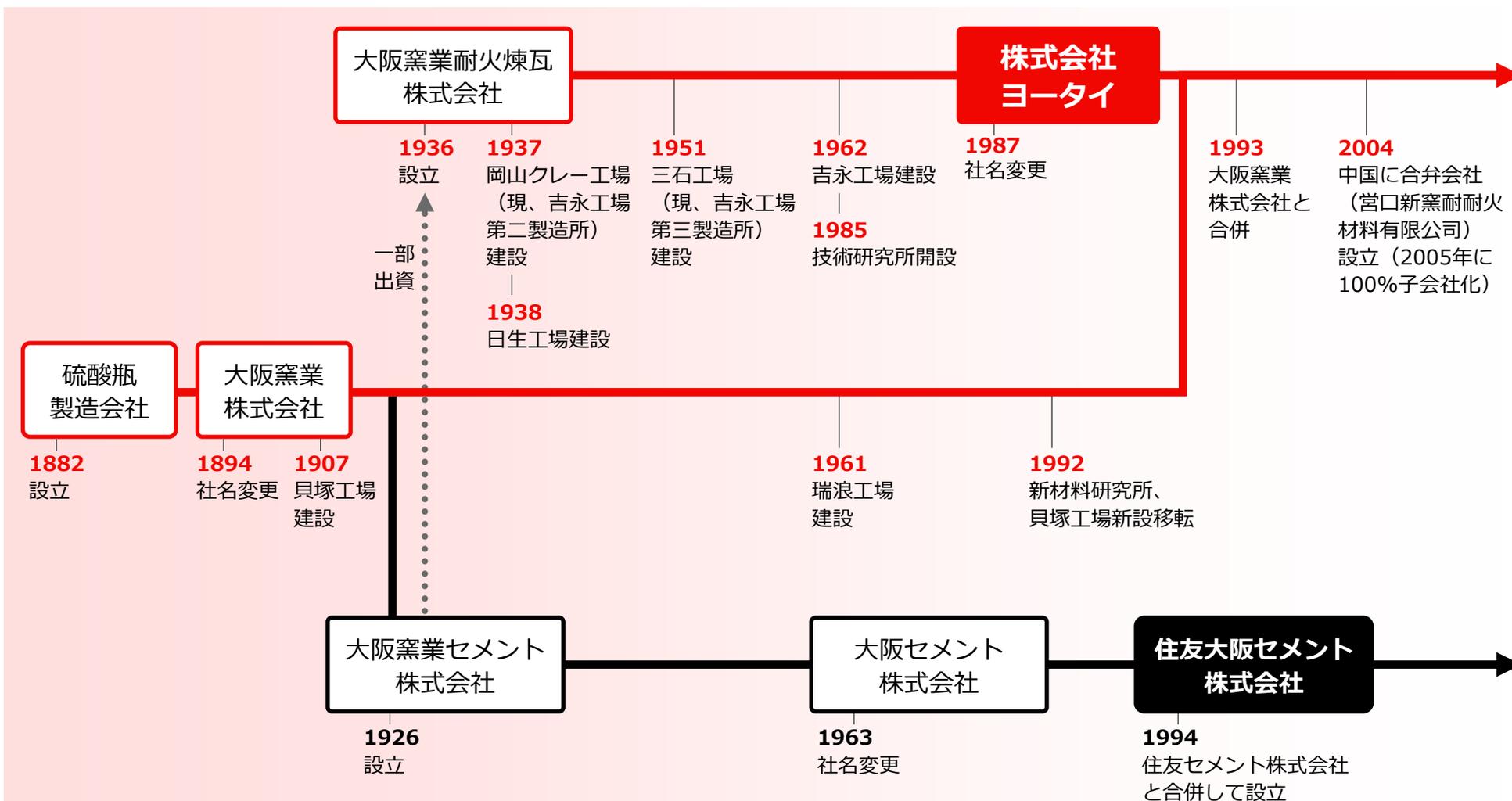
会社概要

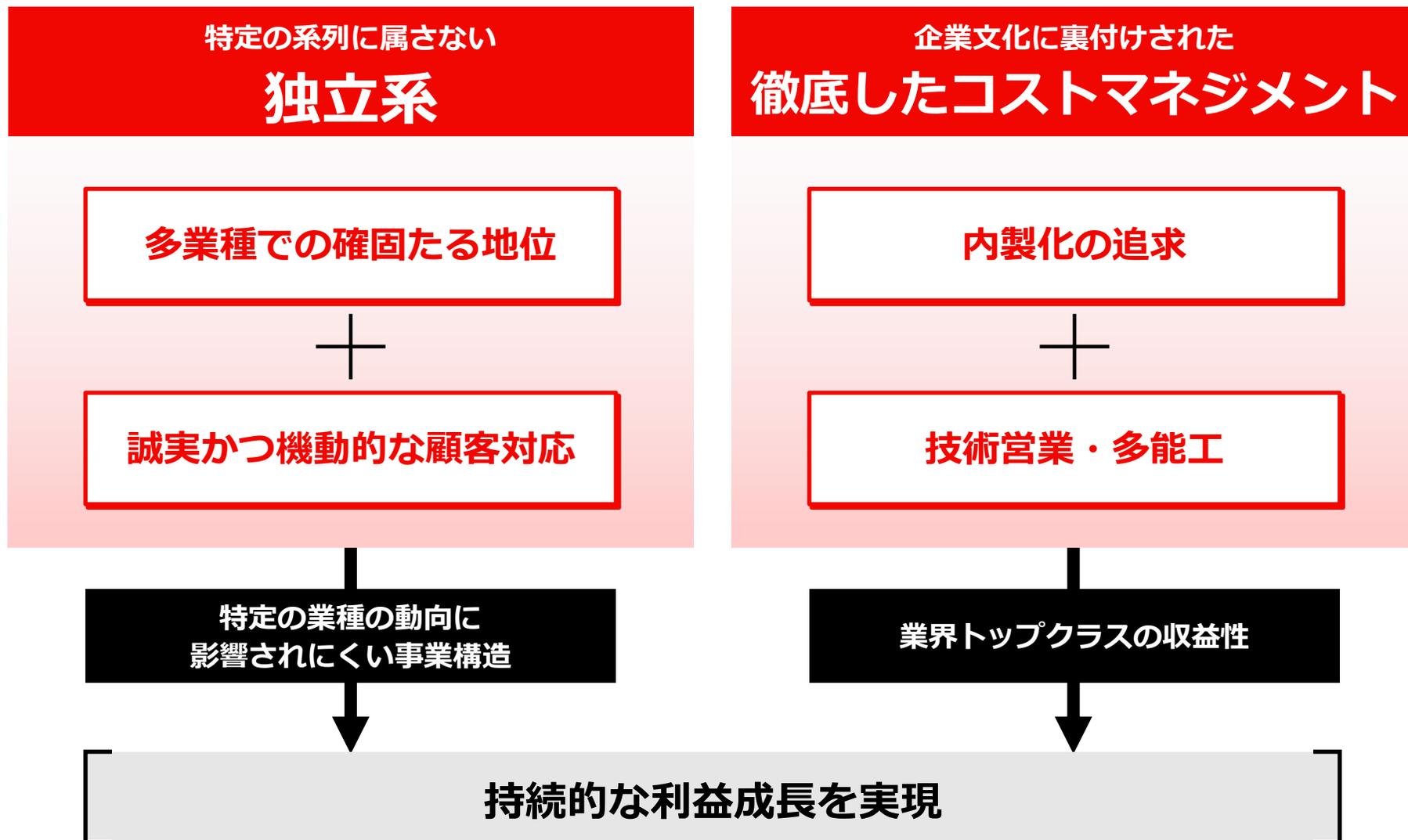


耐火物で未来を創造

■ 商号	株式会社ヨータイ（英訳名 YOTAI REFRACTORIES CO., LTD.）
■ 創業	1936年（昭和11年）8月
■ 本社所在地	〒597-0093 大阪府貝塚市二色中町8番1
■ 従業員数	566名（2020年3月31日現在）
■ 資本金	26億54百万円（2020年3月31日現在）
■ 事業内容	耐火物・ニューセラミックスの製造販売および関連エンジニアリング事業
■ 企業理念	私たちヨータイグループは、 永年に亘る耐火物製造技術の歴史と経験を後世に継承しつつ、 ヨータイ独自の技術を活かして、 革新する時代に即した新しい技術と製品を創出し、 顧客の満足度を高めるとともに、 社会に貢献する誠実な企業を目指します。

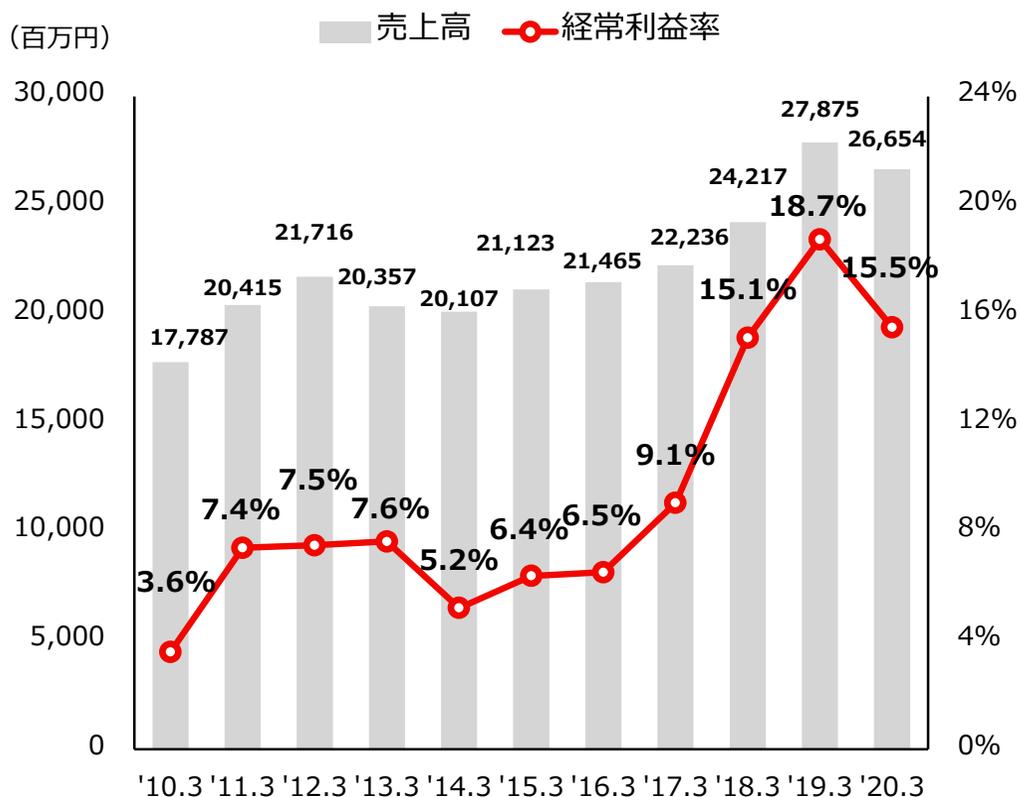
2021年は株式会社ヨータイ設立85周年



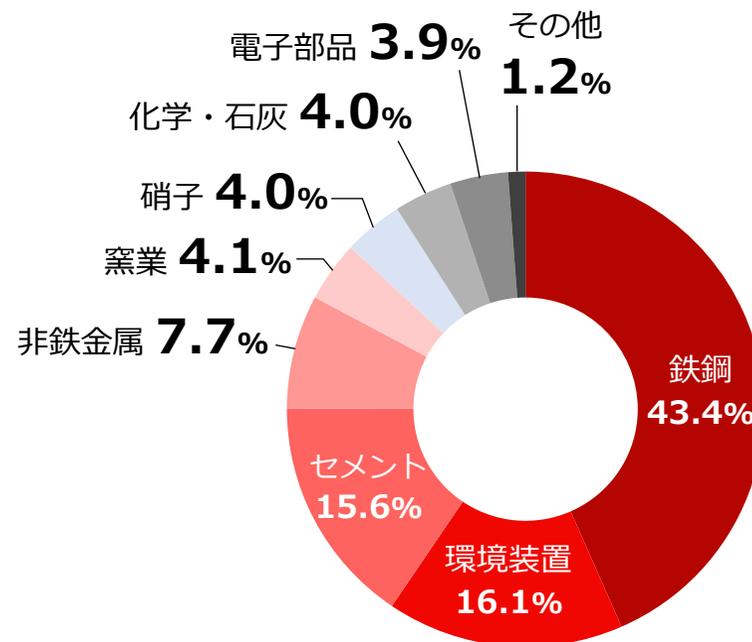


特定の業界の好不況の影響を受けず持続的に成長

■ 売上高・経常利益率の推移
【連結】



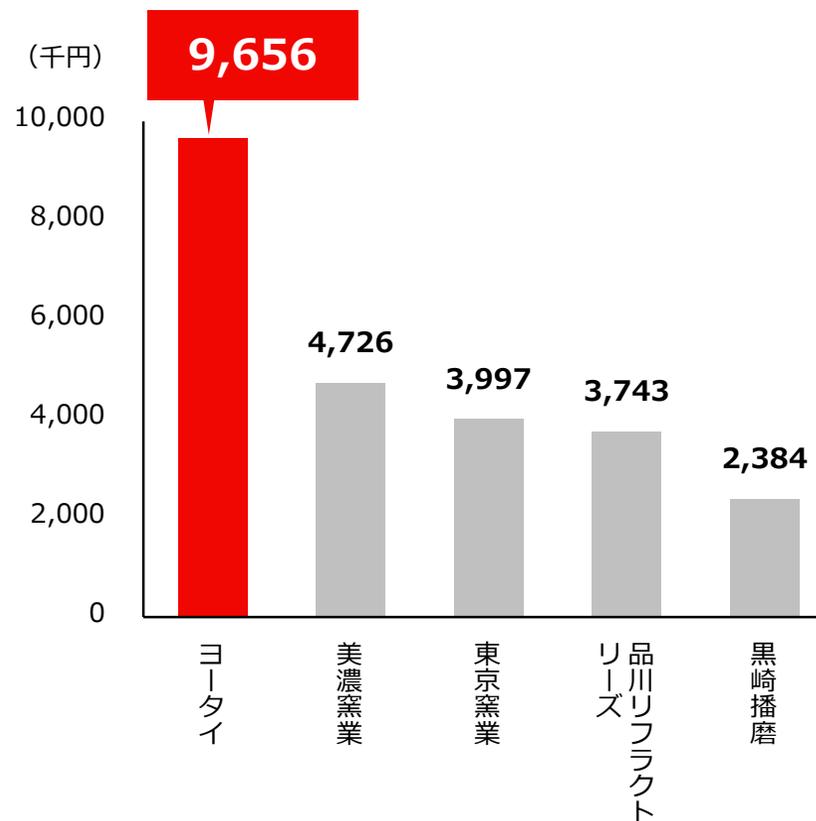
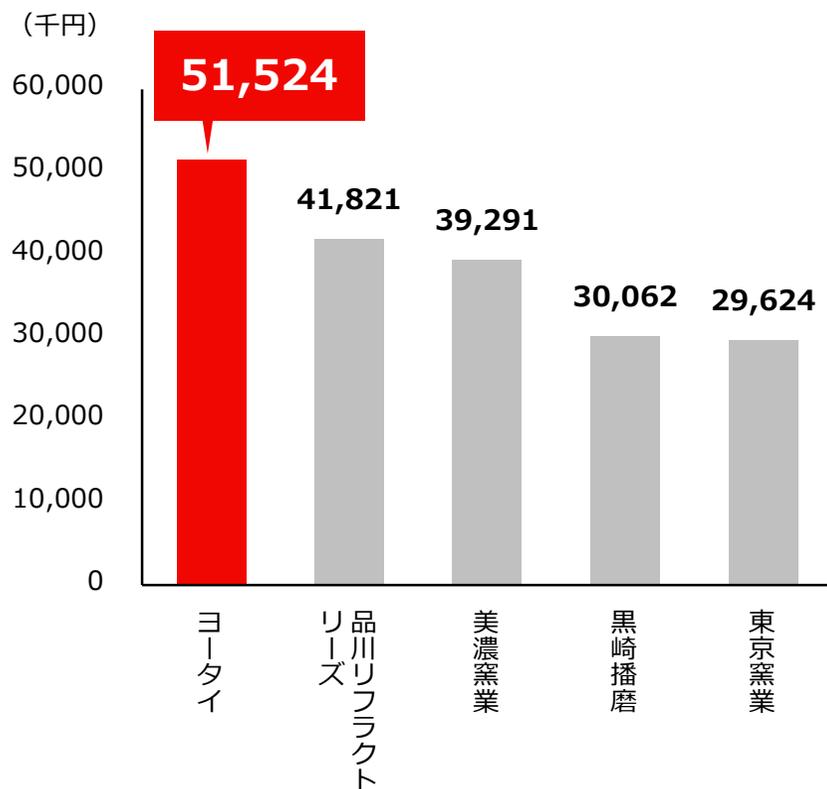
■ 2020年3月期の業種別売上実績 (金額比)
【単体】



1人当たり売上高、経常利益ともに圧倒的な業界トップを確保

■ 1人当たりの売上高（2019年3月期）

■ 1人当たりの経常利益（2019年3月期）



出典：各社有価証券報告書を元に作成

多くの業界で高い市場シェアを獲得

定形耐火物

定形耐火物 国内シェア

20.8%* **No.1**

常にお客様のニーズに柔軟かつ迅速に対応

※2019年3月期生産量



鉄鋼

電炉メーカー向け耐火物
出荷重量比率*

70%

電炉メーカー向けに
安定的な売上を維持

※2015～2019年（平均）

セメント

セメント製造用のスピネルれんが
国内シェア

48.3%* **No.1**

20以上のブランドを持ち
顧客の使用条件にあわせた耐火物を提案

※2019年3月期生産量

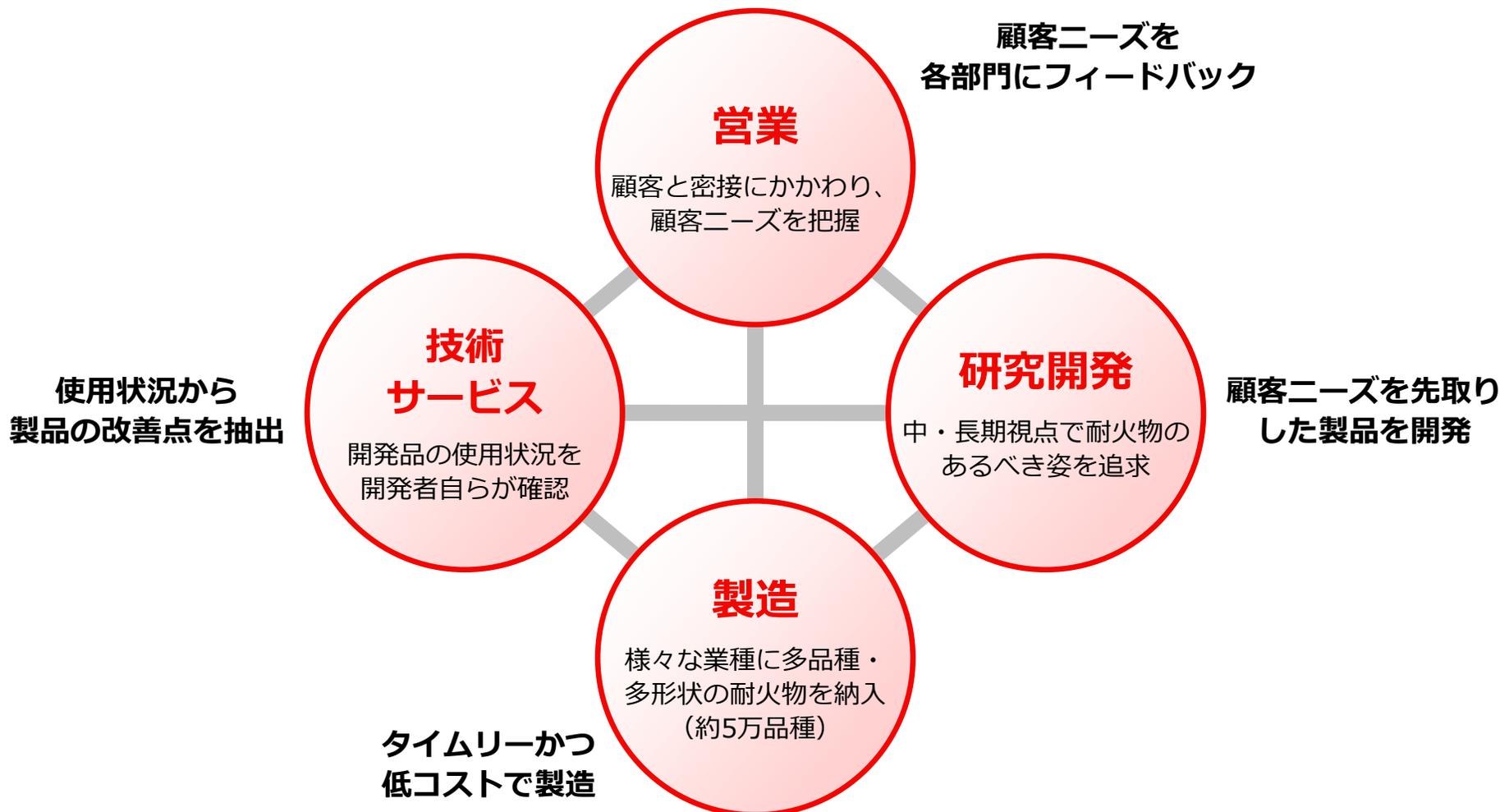
環境装置

環境装置向け耐火物での実績

30年以上

先駆者として培ったノウハウで
使用条件に適した製品を開発・提供

「営業」「研究開発」「製造」「技術サービス」が一体となって価値を提供



電炉メーカーで培った技術をベースに高炉メーカーにも積極的に販路を拡大

従来は電炉メーカーを主体に耐火物を販売

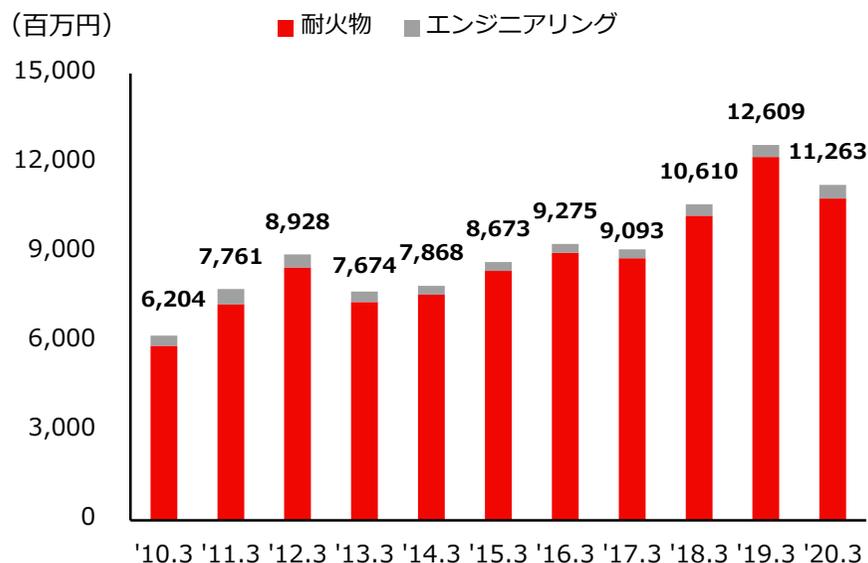
→ 他の主要耐火物メーカーと異なり、親会社に高炉メーカーを持たないため

現在では電炉メーカーで培った技術をベースに高炉メーカーにも積極的に販路を拡大

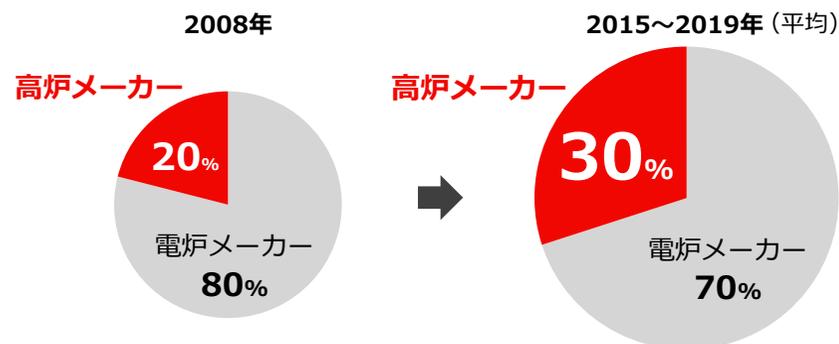
→ お客様との密接なコミュニケーションと使用条件にあわせた耐火物の提案が強み

■ 鉄鋼（電炉及び高炉）向け売上高

(注) 決算調整前の参考値



■ 鉄鋼（電炉及び高炉）向け出荷重量比率



■ 高炉向け耐火物（還流管）



セメント製造用のスピネルれんがで圧倒的な国内シェアを確保

セメント製造用れんがに関する長年培ったノウハウ

→ 半世紀以上にわたりセメント製造用耐火物を供給

顧客の使用条件に合わせた耐火物の提案

→ 20以上のブランドを販売

安定した品質の耐火物を供給

→ 原料の粉碎から検査まで一貫して管理されたラインで製造

■ セメント生産設備

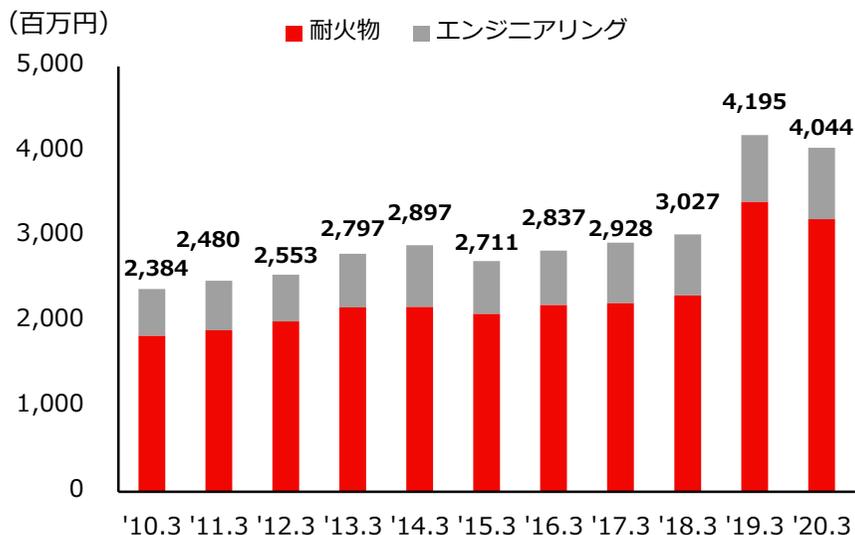


※写真は住友大阪セメント株式会社様よりご提供



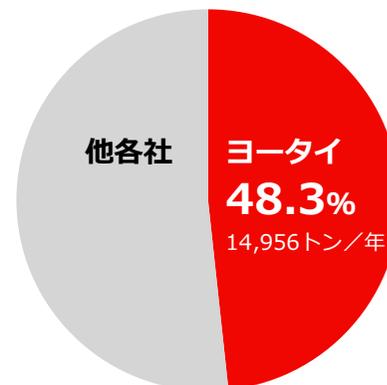
セメントロータリーキルン内部

■ セメント向け売上高



■ セメント製造用れんがの国内シェア (生産量) ※

※2019年3月期



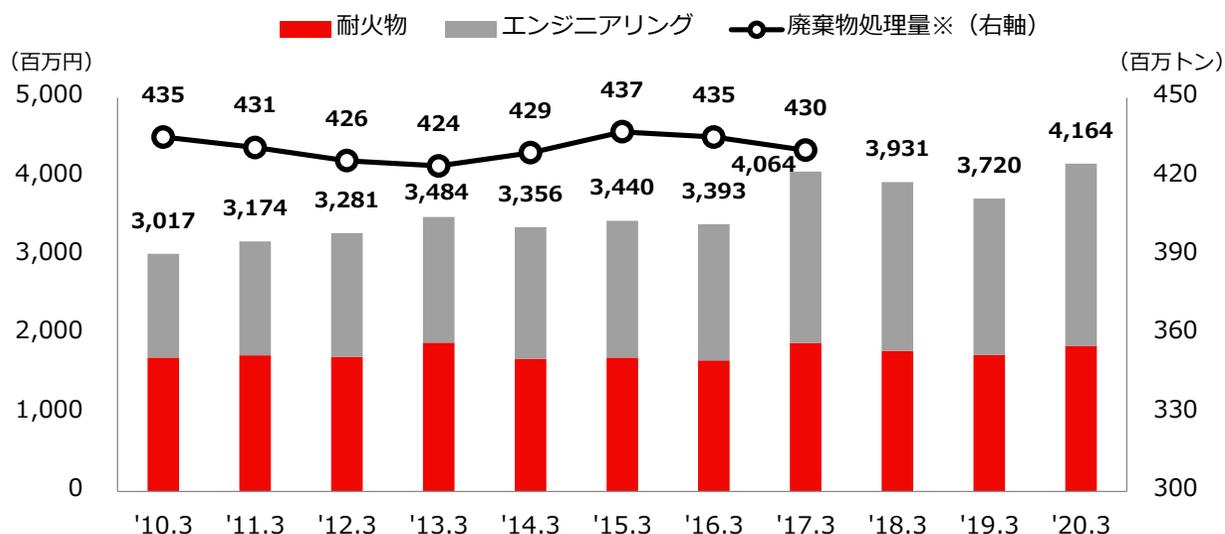
■ セメント製造用スピネルれんが



先駆者としての強みを活かし、使用条件に適した製品開発を迅速に行い社会に貢献

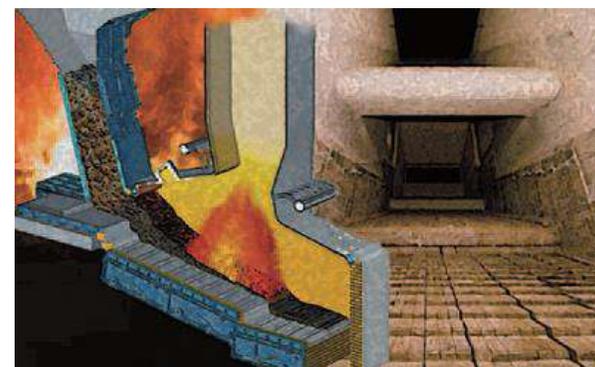
■ 環境装置向け売上高／廃棄物処理量

(注) 決算調整前の参考値



※ 出典：環境省ホームページ（2020年1月23日発表）

■ ストーカー式焼却炉



環境装置：
廃棄物処理炉である焼却炉，溶融炉やバイオマスボイラ等

材料＋工事受注による環境変化への順応

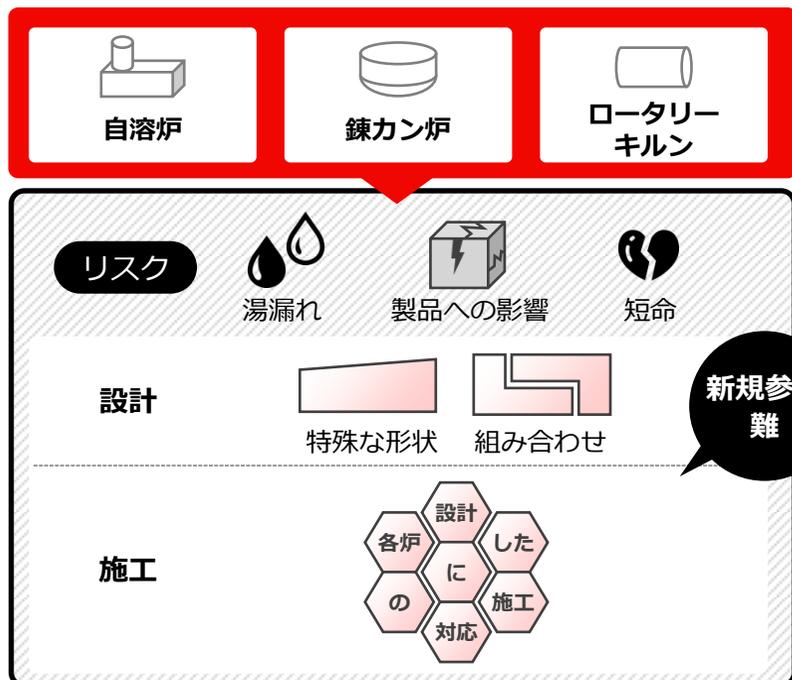
- 環境装置向け耐火物の売上高は災害廃棄物等を処理することで損傷した炉の工事やそれに使用される材料の受注により増加。
- 処理量の減少や災害に対しても幅広い対応。

日々変化するゴミ質への対応

- ゴミ質は地域、季節、発生元でも多種多様。
- それらのゴミを処理する炉は使用環境により、損傷が大きく異なる。
- 当社は、約**200品種**もの環境装置向け耐火物を有しており、多種多様の使用条件に対応し、多くのユーザーから高評価。

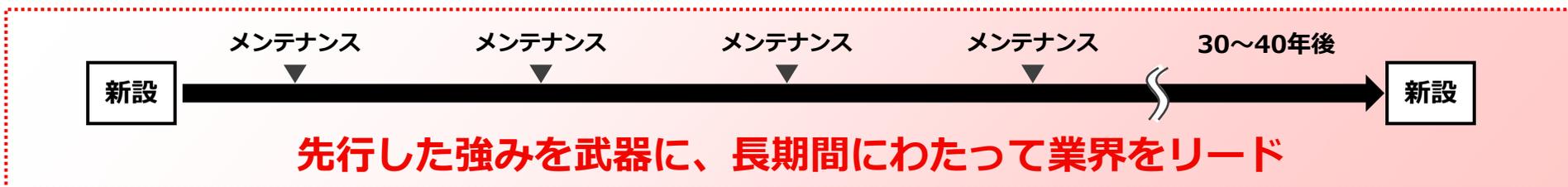
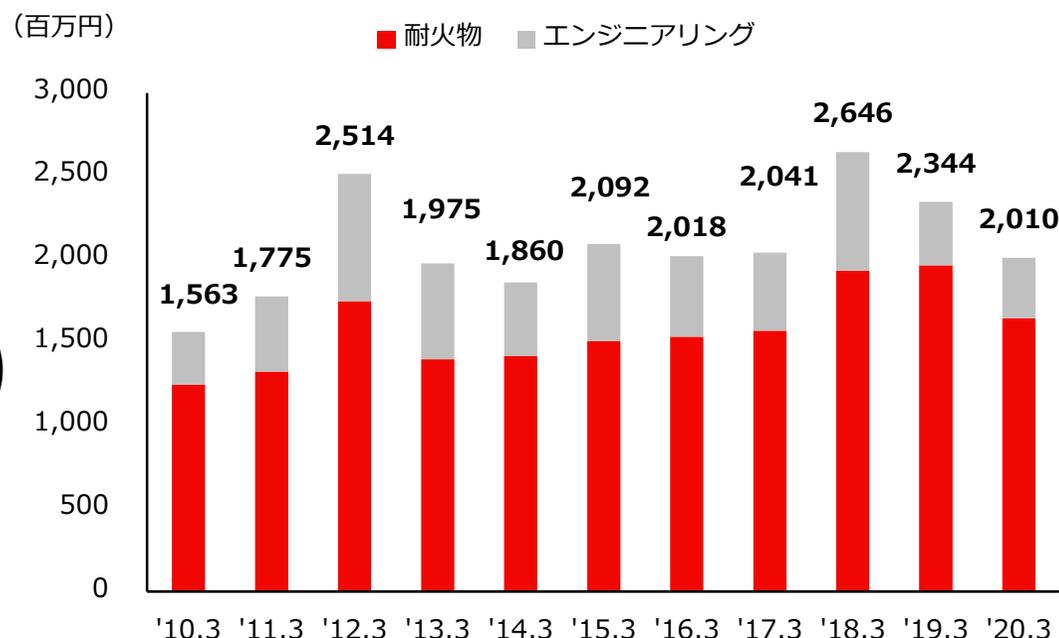
多種多様な炉への対応力を強みとし、長期間にわたって業界をリード

■ 炉への対応力



■ 非鉄金属向け売上高

(注) 決算調整前の参考値



幅広い用途に高品質の耐火物を供給

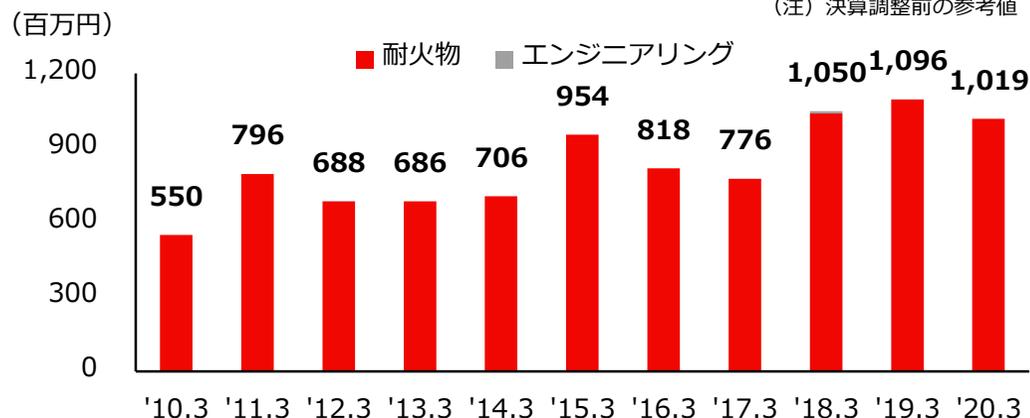
- 高純度の原料を使用し、厳密に管理された製造工程で製造
- 多分野に多品種の販売実績
- 顧客のニーズに迅速かつ的確に対応

■ 販売分野

- アルミナ基板
 - フェライト
 - セラミックス原料
 - スパークプラグ
 - ファインセラミックス
 - MLCC
 - SOFC
 - センサ
 - 圧電部品
- 他



■ 電子部品向け売上高



5G・IoT・自動車の電装化進展により、電子部品の需要拡大

ヨ-タイの電子部品用耐火物も需要拡大が期待！

業界に先駆けロボット化を推進するとともに、
環境変化に合わせて素早く設備を改善

混練



粉碎原料を必要な
タイミングで混練
設備に自動供給

成形



自動プレス機で無
人で自動成形

焼成



焼成される製品の
窯入れ・窯だし、
温度コントロール
を自動化

加工



NC加工機を導入
し、複雑な加工を
プログラミング化

検査・
アクセサリー付与

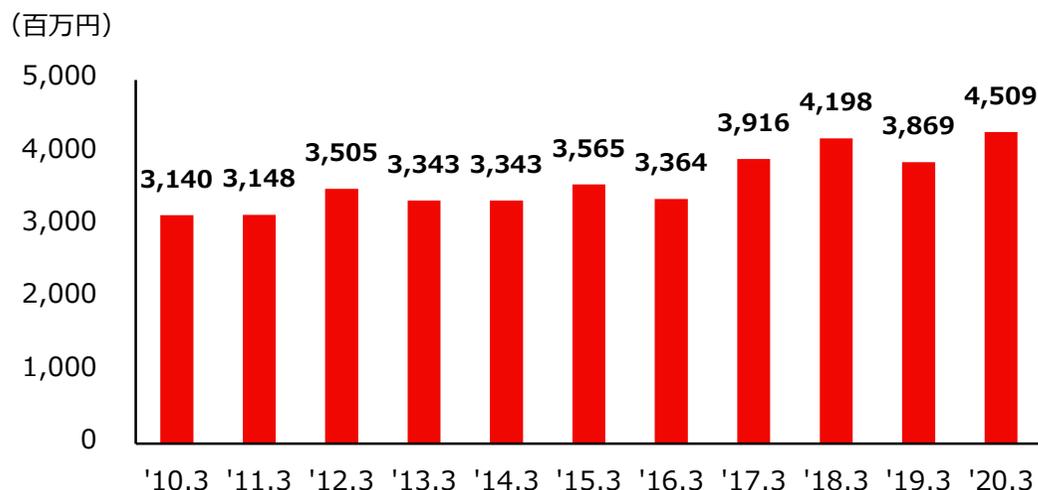


アクセサリー貼付
けやパレットへの
積み付けを自動化

製造部門、研究所が連携して新技術の導入や装置の自社開発を推進

■ エンジニアリング事業売上高

(注) 決算調整前の参考値



半世紀以上の豊富な実績と培ってきた
エンジニアリング技術を駆使し、顧客の要望に対応

■ ヨータイの独自技術

新しい技術や自社開発の装置を駆使し、
問題の解決や顧客の要望に対応



MS-GUN

P-RAPの施工が簡便な吹付機で可能となり、作業の効率化、施工費削減、作業者への負担軽減が図れる。



K3 (ケースリー) システム

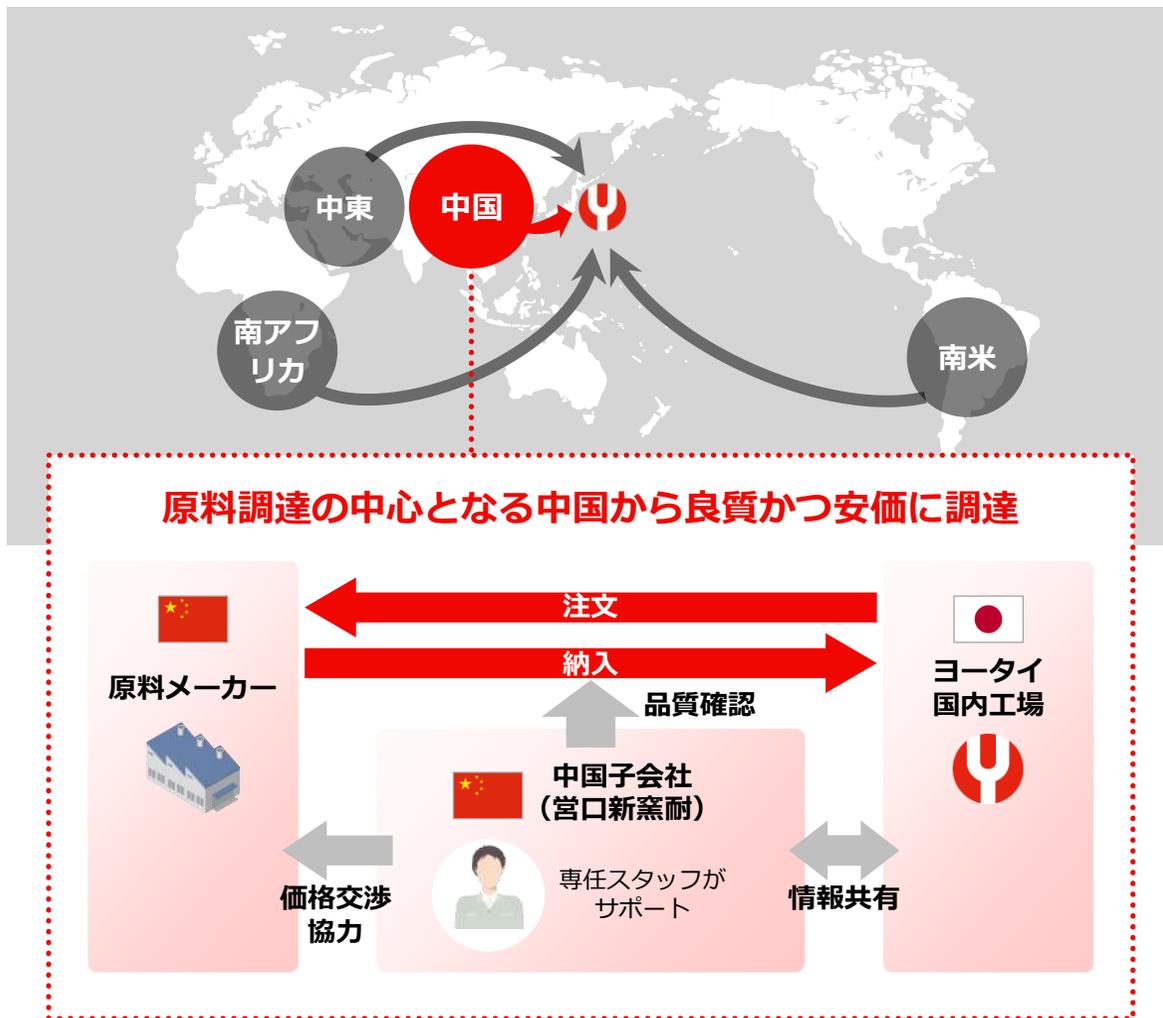
非劇物の急結剤を用いた新工法。劇物を使用しないため、工場および施工現場の安全性が向上し、保管管理が容易になる。



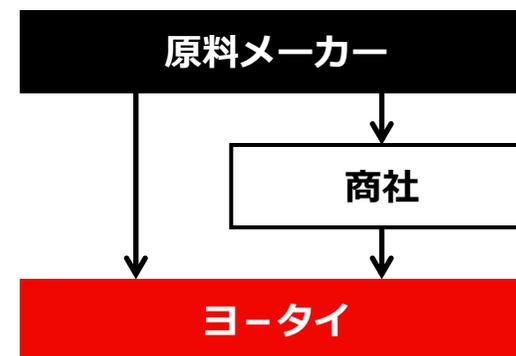
CAPシステム

流し込み用の低セメント系キャストの特長を最大限に発揮でき、工期短縮および省力化に貢献できる。混練・圧送システム。大量施工に適している。

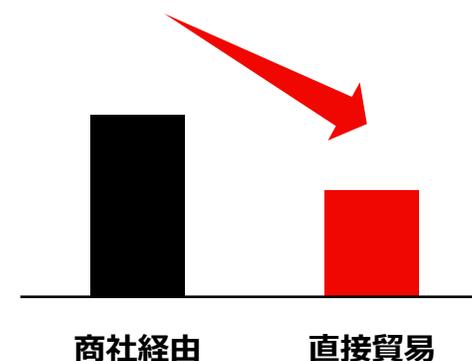
中国を中心としながらも、多様な調達ルートを確認しリスクを分散



■ 2つのルートを確認



■ 調達コストのイメージ



2020年3月期連結決算概要

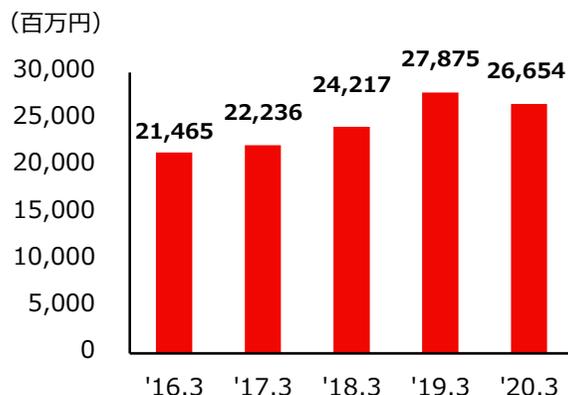


- 主要取引先である鉄鋼業界の落ち込み、電子部品業界の回復の遅れなどで売上高は前期比4.4%の減収。
- 原料購入価格の高止まりに加え、生産量の減少による効率の低下により、経常利益は前期比20.9%の減益。
- エンジニアリング事業は環境装置向けの新設案件の増加と工事の順調な進捗により売上高は前期比12.6%の増収、人件費の高騰と新設案件が利益を圧迫し、セグメント利益は6.8%の減益。

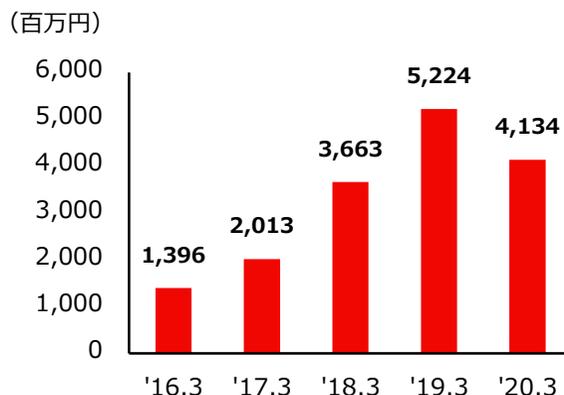
(百万円)

	2019.3期	2020.3期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	27,875	26,654	▲1,220	▲4.4%
営業利益 (売上高営業利益率)	5,134 (18.4%)	4,017 (15.1%)	▲1,116	▲21.7%
経常利益 (売上高経常利益率)	5,224 (18.7%)	4,134 (15.5%)	▲1,090	▲20.9%
親会社株主に帰属する当期純利益 (売上高当期純利益率)	3,610 (13.0%)	2,794 (10.5%)	▲815	▲22.6%

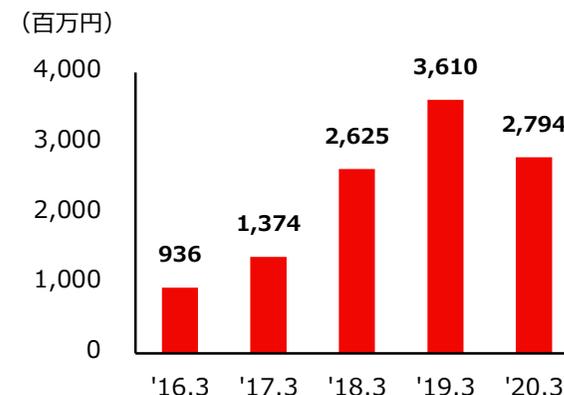
■ 売上高



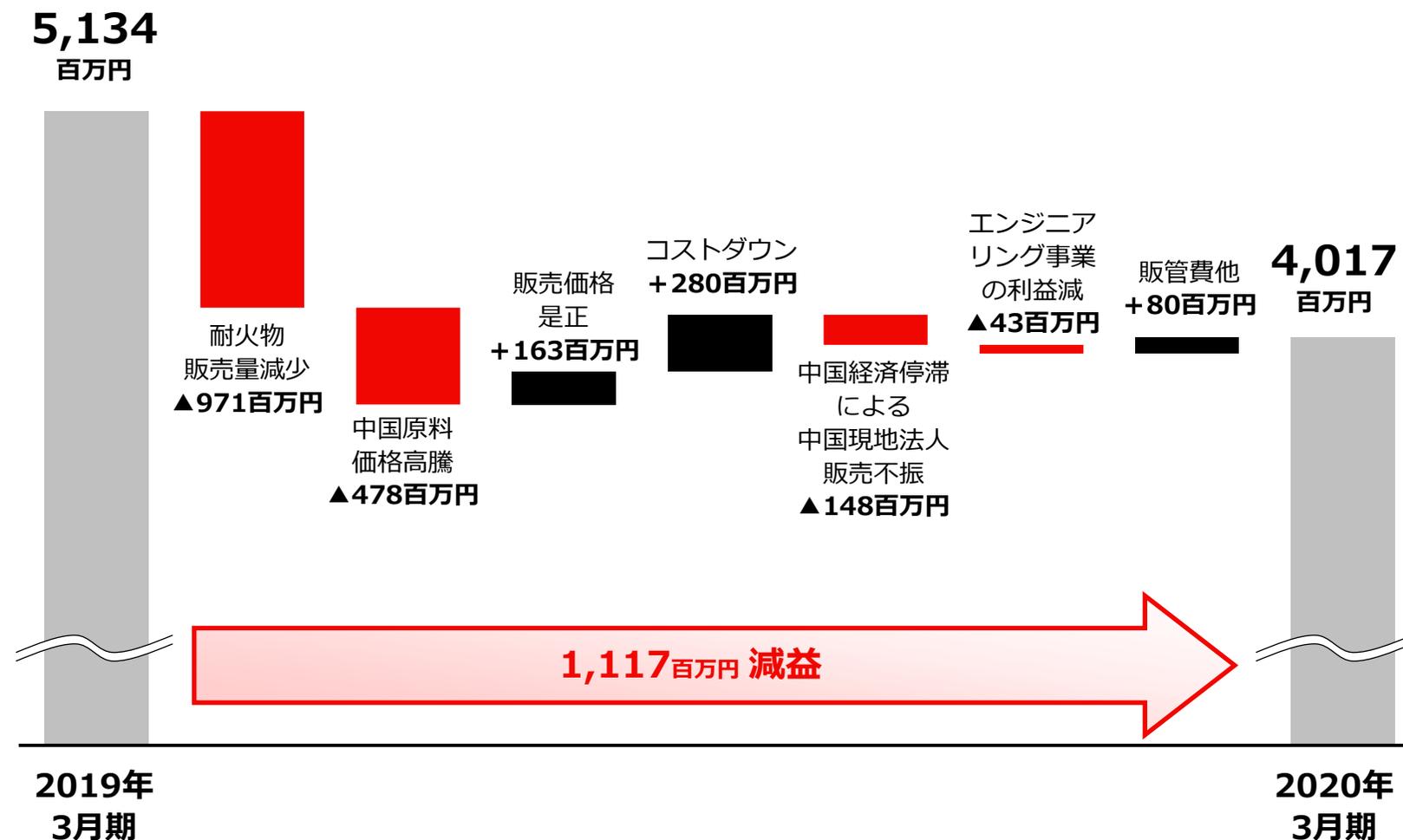
■ 経常利益



■ 親会社株主に帰属する当期純利益

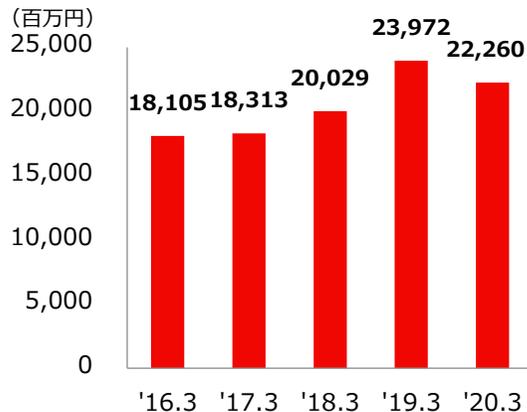


連結営業利益増減要因分析（前期比）

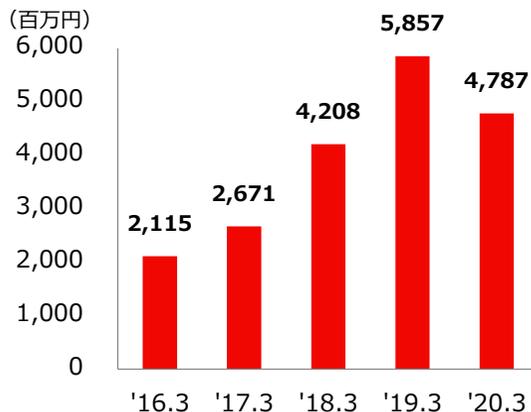


売上高は前期比7.1%減の22,260百万円、
セグメント利益は前期比18.3%減の4,787百万円

売上高



セグメント利益

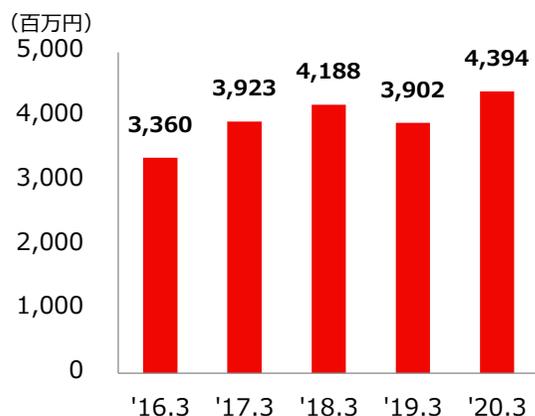


具体的な取り組み

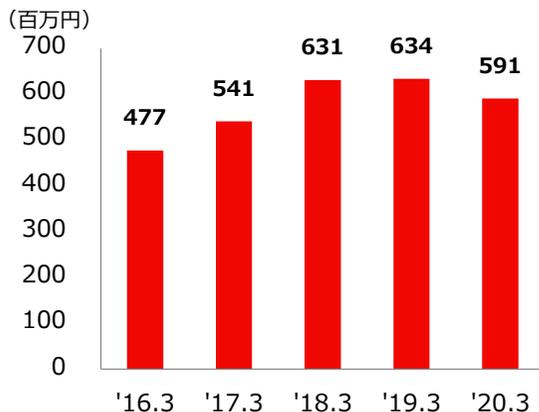
- 品質向上と生産効率の向上に向け、プレス機の更新および新設を実施
- 今後の受注獲得の備えとしてシャトルキルンを増設
- 特殊用途・部位に使用する大型異形品、特殊品質の生産・販売
- 小修理用吹付機に連動した補修材の開発と販売
- 耐バンドセッター、基板反り修正セッターの多方面への拡販展開

売上高は前期比12.6%増の4,394百万円、
セグメント利益は前期比6.8%減の591百万円

売上高



セグメント利益



具体的な取り組み

- 環境、リサイクル分野に注力し、設計・施工体制を確立
- 施工技術を開発（DMI法、機械化や省力化等）し、実炉で採用
- 新開発の不定形耐火物を活用して工期を短縮し競争力を向上
- 環境ビジネス（EPC）に材工で参画
- 働き方改革をリードし、社員のみならず築炉従事者が生き生きと働き、担い手が育つ魅力ある職場環境を実現
- 最高の安全と品質で顧客の信頼を獲得

連結貸借対照表

(百万円)

	2019.3期	2020.3期	増減	要因
流動資産	26,634	27,448	+814	現金及び預金 +3,794 受取手形及び売掛金 ▲1,472 原材料及び貯蔵品 ▲1,336
固定資産	7,552	6,994	▲557	投資有価証券 ▲563
総資産	34,186	34,443	+257	
流動負債	7,641	5,875	▲1,766	買掛金 ▲712 未払費用 ▲433 未払法人税等 ▲605
固定負債	1,440	1,334	▲105	退職給付に係る負債 ▲101
負債合計	9,081	7,209	▲1,872	
純資産合計	25,104	27,234	+2,129	利益剰余金 +2,421 その他有価証券評価差額金 ▲351
負債・純資産合計	34,186	34,443	+257	

自己資本比率	73.4%	79.1%	+5.7pts	
ROE (自己資本当期純利益率)	15.3%	10.7%	▲4.6pts	

連結キャッシュ・フロー計算書

2020/6/30に内容を一部修正。
修正箇所は下部に赤線で示しております。

(百万円)

	2019.3期	2020.3期	内容
営業活動による キャッシュ・フロー	3,048	<u>5,413</u>	税金等調整前当期純利益 +4,066 減価償却費 +860 運転資本の増減額 +2,224 法人税等の支払額 ▲1,842
投資活動による キャッシュ・フロー	▲943	<u>▲1,111</u>	有形固定資産の取得による支出 ▲1,221
財務活動による キャッシュ・フロー	▲317	▲398	配当金の支払い額 ▲372
現金及び現金同等物に 係る換算差額	▲18	▲8	
現金及び現金同等物の 増減額	1,769	3,894	
現金及び現金同等物の 期末残高	4,311	8,206	

販売面においては受注済みの案件について大きな影響はなく、
生産面においても通常通り稼働しているが、
今後の経済活動の停滞によっては、耐火物需要の減少が予想される

販売

- 受注済みの案件については大きな影響はなし
- 経済活動の停滞により、国内外ともに耐火物需要の減少が予想される

生産

- 国内工場は通常通りに稼働・生産中
- 中国子会社は大きな混乱なく、稼働・生産中
- 原料の調達については 2月納入予定が3月にずれ込むものがあったが、大きな影響はなし
- 物流については混乱していたものの現在は終息

その他

- 本社・東京支社・九州支社は一部在宅勤務を実施
- 国内外の拠点を含め社員への感染はなし
- 海外出張の禁止、3密回避対策の実施、手洗い・うがいの励行等の感染予防策を実施

2021年3月期連結業績予想



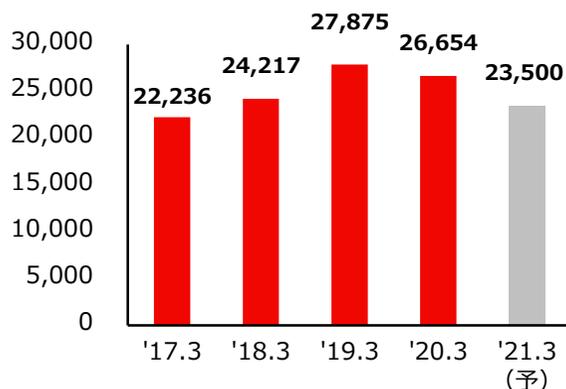
- 国内景気の落ち込みによる主要取引先への販売量の減少と販売価格の下落により、売上高は前期比11.8%の減収。
- 原料購入価格の引き下げ、固定費の圧縮に取り組むが、販売価格下落には追い付かず、経常利益は25.0%の減益。
- 新型コロナウイルス感染症が長期化すれば業績は下振れする懸念あり。

(百万円)

	2020.3期	2021.3期 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	26,654	23,500	▲ 3,154	▲ 11.8%
営業利益 (売上高営業利益率)	4,017 (15.1%)	3,000 (12.8%)	▲ 1,017	▲ 25.3%
経常利益 (売上高経常利益率)	4,134 (15.5%)	3,100 (13.2%)	▲ 1,034	▲ 25.0%
親会社株主に帰属する当期純利益 (売上高当期純利益率)	2,794 (10.5%)	2,150 (9.1%)	▲ 644	▲ 23.1%

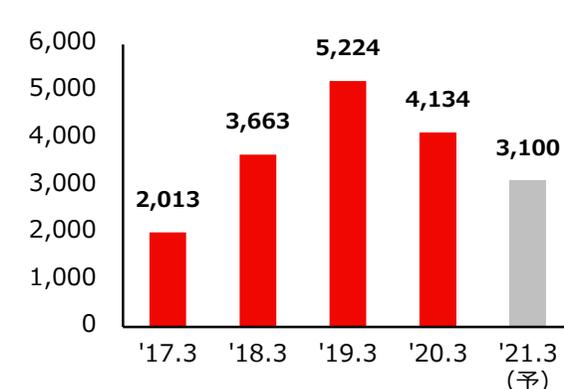
■ 売上高

(百万円)



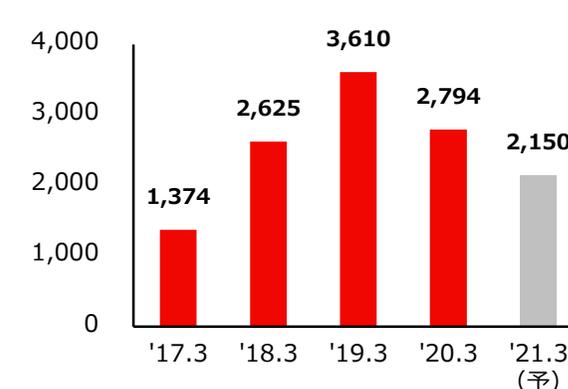
■ 経常利益

(百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益

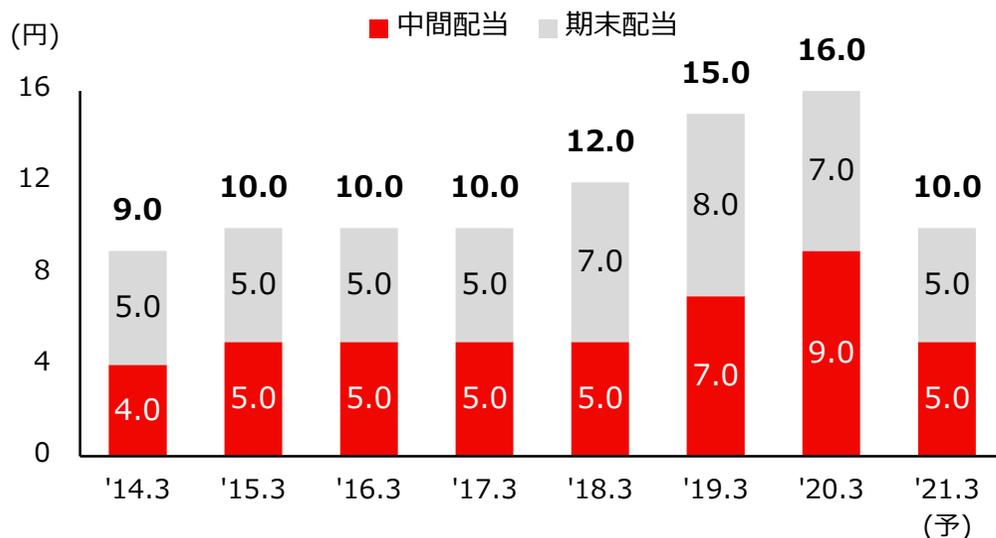
(百万円)



- ✓ 工場間での生產品目の再編成による生産効率の向上
- ✓ セメント用定形耐火物を顧客と共同開発し、実炉テスト、評価、拡販に繋げる
- ✓ 電子部品向け耐火物の受注回復への対応
- ✓ エンジニアリング事業部（工事部門）と連携した不定形耐火物のさらなる開発
- ✓ 海外向け非鉄金属用耐火物の受注
- ✓ 海外代理店の人員拡充により顧客サービスの機動力を高め、受注活動を強化

安定した配当の継続を基本に、
企業の財務体質の強化を図るとともに内部留保の充実を進めつつ
収益に応じた配当を行うことを基本方針にして
堅実な経営に努めてまいります。

■ 1株当たり配当金



※2020年3月期の中間配当は、上場70周年の記念配当2円を含んでいます。

■ 自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 220,000株 (上限)
発行済株式総数 (自己株式を除く)
に対する割合 1.00% |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 130,000,000円 (上限) |
| (4) 取得する期間 | 2020年3月17日～2020年6月30日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

3. 4月30日までの取得状況

- | | |
|----------------|-------------|
| (1) 株式の総数 | 22,000株 |
| (2) 株式の取得価額の総額 | 13,743,800円 |

社会的責任を誠実に果たし、地域社会とともに発展してまいります。

- 新型コロナウイルス対策で貝塚市・備前市にマスク合計2万枚を寄付



- 備前市立日生認定こども園に卓球台2台を寄付



- 地域の清掃活動



日生工場では年に一度、交通安全運転協議会に加入する東備地区の企業と協力し、備前市内の国道の清掃やドライバーへ注意喚起の啓蒙等を行っています。

- 首里城再建義援金を寄付



- 日生町消防団 出初式



毎年2月に行われる備前市、日生町消防団の出初式に参加し、活力ある街づくりを推進しています。約100人近い団員が紅白の旗の元、源氏と平家に分かれ、小舟に乗り込み、相手をめがけて激しく水をかけ合う放水合戦もあります。最後に5色の海水を天高く放水し、一年の安泰を祈念します。

この他、令和元年台風第19号に対する義援金を寄付するなど、地域振興に貢献するための様々な活動を行っています。

Appendix





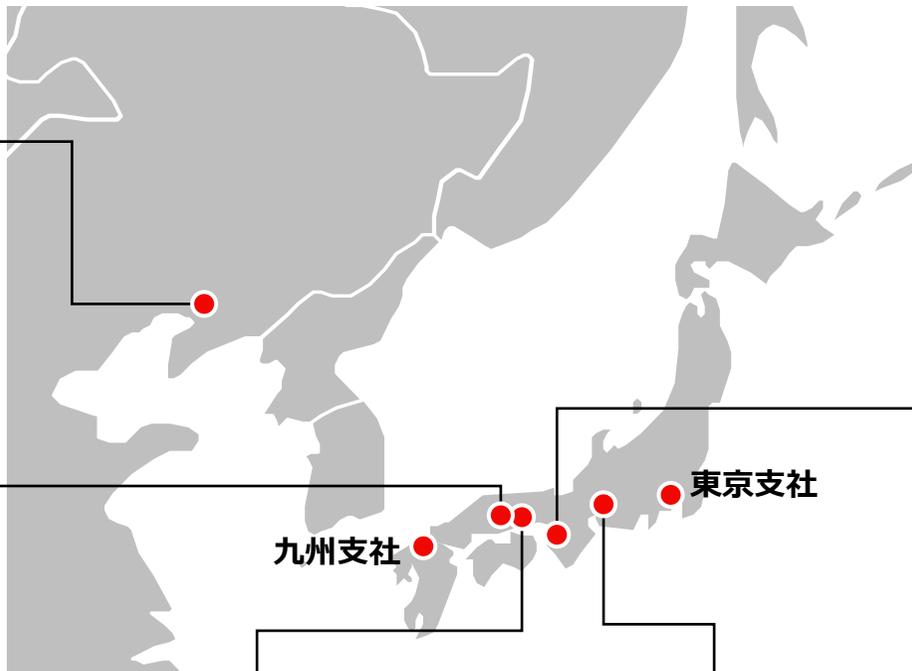
■ 営口新窯耐火材料有限公司
(中華人民共和国遼寧省)



■ 吉永工場



■ 吉永工場第二製造所



■ 本社



■ 岡山支社 日生工場
技術研究所
エンジニアリング事業部



■ 名古屋支社・瑞浪工場



■ 貝塚工場 新材料研究所

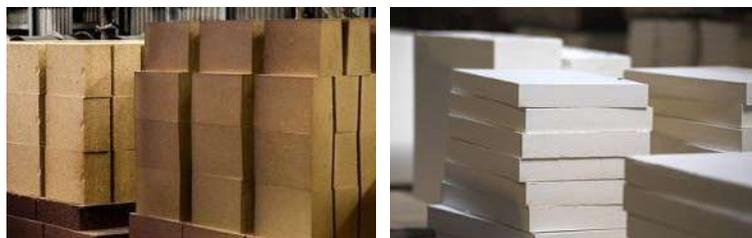
分類

品種

主な用途

定形耐火物

ブロック状やプレート状など種々の形を持つ耐火物。成長分野である電子部品業界で使用される耐火物の多くは定形耐火物です。



スピネル

セメント

マグ・カーボン

高炉・電炉

アルマグカーボン

電炉

粘土質

汎用

高アルミナ

汎用

その他

汎用

定形

不定形耐火物

粉体状や練り土状の耐火物。粉体状製品は現場で水と混ぜ合わせて流し込んだり、吹き付けたりして使用します。練り土状製品は押し付けたり、叩き込んだりして使用します。



キャスト

その他

鉄鋼・環境装置・汎用

不定形

お問い合わせ先

株式会社ヨータイ 業務部

住所 〒597-0093 大阪府貝塚市二色中町8番1

TEL 072-430-2100

この資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。